

## 令和6年度1年次SSHに係る学校設定科目「Odatech I」における筑波研修

8月20日（火）に、1年次SSHに係る学校設定科目「Odatech I」の履修者を対象とした筑波研修が行われました。大型バスで小田原駅を出発し、午前中に地質標本館と JAXA 筑波宇宙センター、高エネルギー加速器研究機構（KEK）を見学しました。

地質標本館では、鉱山資源や地質現象、宝飾品、化石等の展示を通して、「地球の誕生」について深く考察できる内容であり、生徒たちは写真を沢山撮りながら見学をしていました。

JAXA 筑波宇宙センターでは、実際に宇宙飛行士になるための訓練が行われた「閉鎖環境適応訓練施設」の見学を通して、宇宙飛行士には、「協調性」が大切だということを理解しました。宇宙の無重力という環境を生かして、より純粋で高品質なタンパク質を生成するという研究を進めていることを学びました。また、「きぼう」運用管制室の見学では、日本とアメリカの管制室が中継されていたり、宇宙飛行士との会話は全て英語だったりすることを知り、生徒たちは憧れを感じている印象でした。

KEK（高エネルギー加速器研究機構）では、世界最大の測定器を見学し、自然界にはたらく法則や物質の基本構造等を探究することや、電子と陽電子、素粒子等を研究することの意義を学びました。

今回の筑波研修を通して、生徒たちは多くの新しい知識や情報を得ることができました。海外の国と高度な共同研究を進める等、筑波は国際的な都市であると、あらためて認識を深めることができました。今回学んだことを生かして、未来のサイエンスリーダーを目指して頑張ってもらいたいと思います。

